

**鋼製スリットえん堤A型**



下流部の荒廃状況



土石流が未だ捕捉されていない初期の段階



駒ヶ岳の押出沢に発生した土石流を捕捉した 鋼製部高5m 平成8年設置 平成10年撮影 北海道]

4. 鋼製砂防構造物の効果事例



小有珠右の川1号スリットえん堤。10月24日の泥流のさい、転石があった場所である



全日空の沢の上流部の荒廃状況。ガリーや粉体流の様様ははっきり判る(昭和53年9月11日~13日)



河床が安定している為、植生の回復が著しくえん堤は機能を保持しつつ自然の一部にとけ込んでいる  
小有珠右の川 鋼製部高4m 昭和54年設置 平成13年撮影[北海道]



昭和54年設置